

7 利用実態調査

7-1 調査の概要

(1) 調査目的

今後のバス運行計画を検討する上での基礎資料とするため、市内を運行するバスの利用者の属性や利用目的、バス乗降状況についての利用実態調査を実施した。

(2) 調査方法

調査対象路線の全便について、調査員がバスに乗り込み、乗車客への調査票の配布・回収を行なった。

(3) 調査対象路線・期間

調査対象路線は、市営バス5路線、地域バス1路線、徳島バス2路線とし、下表の日程に基づき各路線2週間の調査を実施した。

区分	バス路線	調査期間	
		第1週	第2週
市営バス	引田線	9月6日～12日	10月13日～19日
	大麻線	8月29日～9月4日	9月24日～9月30日
	北泊線	8月29日～9月4日	9月24日～9月30日
	鳴門公園線	9月14日～20日	10月3日～9日※
	市内循環線	9月6日～12日	10月13日～19日
地域バス	高島線	9月14日～20日	10月3日～9日※
徳島バス	鳴門公園行き	9月14日～20日	10月3日～9日※
	ウチノ海総合公園行き	9月14日～20日	10月3日～9日※

※10/7、8は、台風接近のため調査を延期し、10/21、22に補完調査を実施した。

7-2 調査結果

次頁以降に、調査結果を示す。

なお、観光路線としての性格を有する鳴門公園線・徳島バス鳴門公園行きについては、第1週の調査期間が9月19日（土）～23日（水）までの大型連休にかかり、観光客利用の大幅な増加となっているため、第2週のみを集計の対象とした。

また、当調査の対象外となった地域バス里浦栗津運動公園線については、7月に実施した地域バス利用実態調査等の結果に基づき、利用状況を整理した。

(1) 引田線

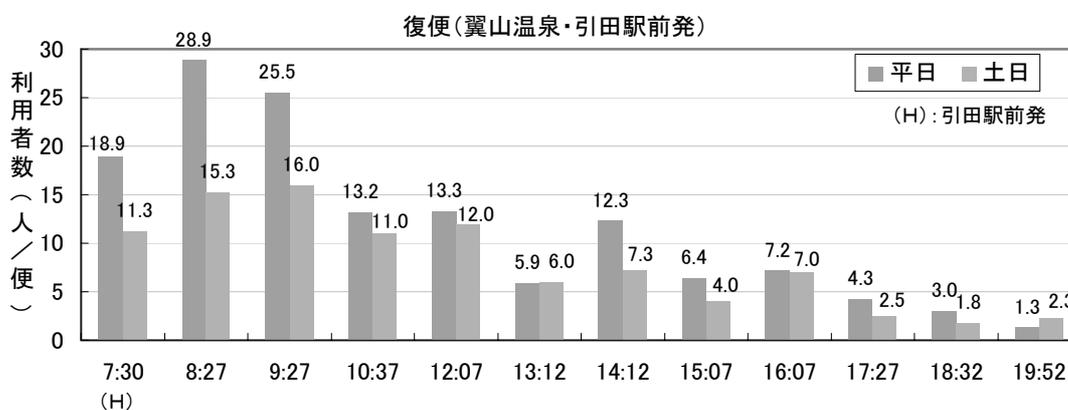
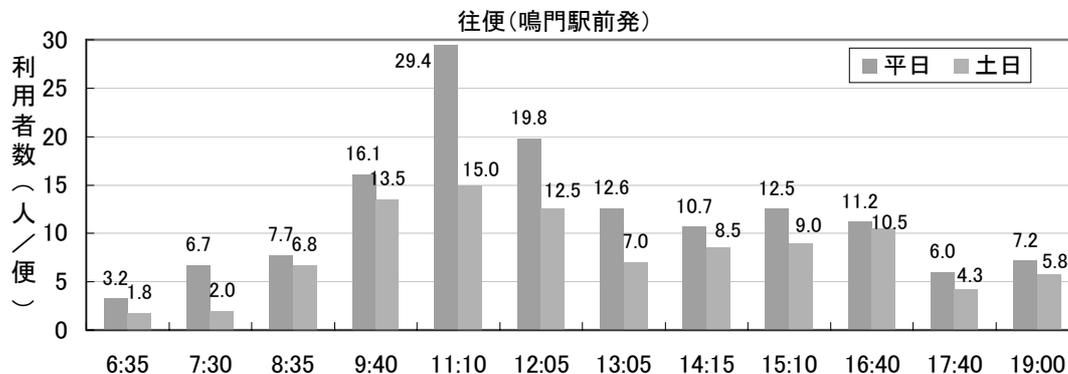
■運行状況

区間	鳴門駅前 ～翼山温泉・引田駅前	便数	12 往復/日
----	--------------------	----	---------

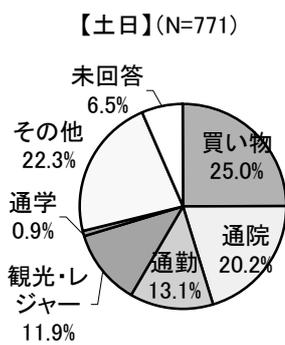
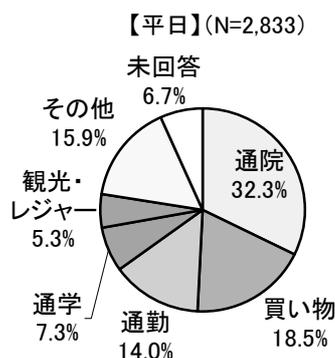
■1日当たり利用者数

平日	283.3 人/日
土日	192.8 人/日
土日/平	68.0 %

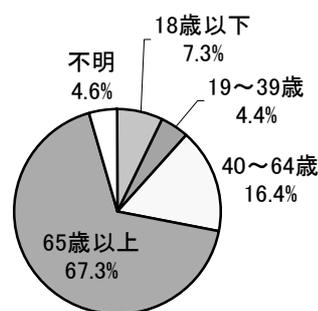
■便別利用者数



■利用目的



■利用者年齢構成 (N=3,604)



■利用状況

- ・通院・買い物・通勤・通学を主とする生活路線として機能している。
- ・午前便に利用が集中し、午後便の利用者数は少ない。
- ・土日は平日の約 68%の利用者数であり、ピーク時間帯の利用者数は平日約 30 人に対し、15 人程となっている。

(2) 大麻線

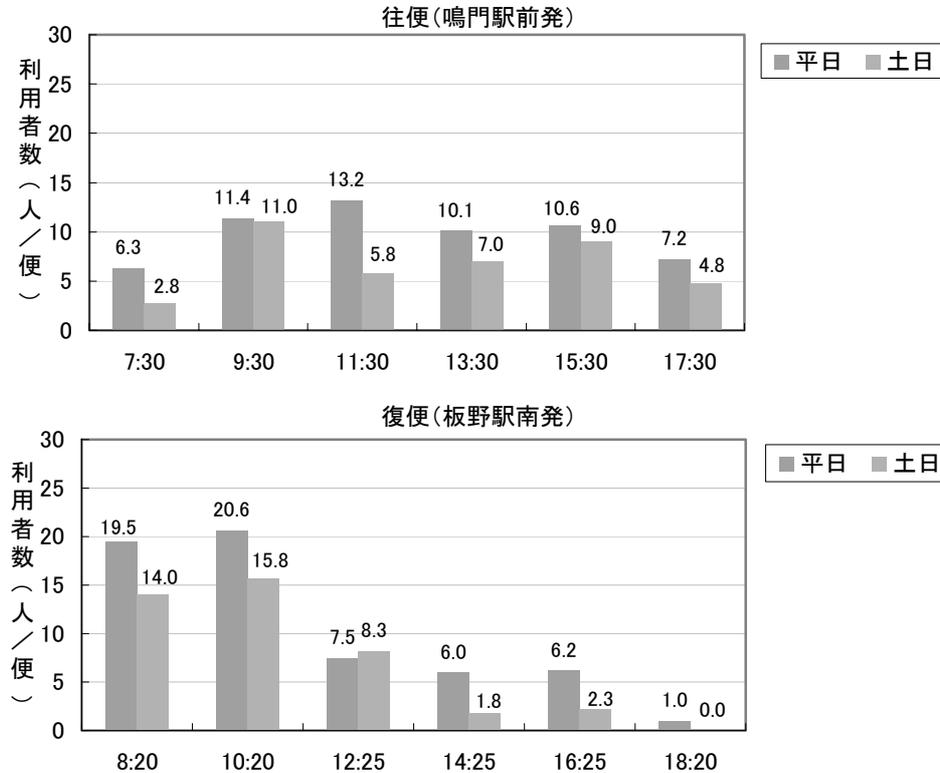
■運行状況

区間	鳴門駅前～板野駅南	便数	6 往復/日
----	-----------	----	--------

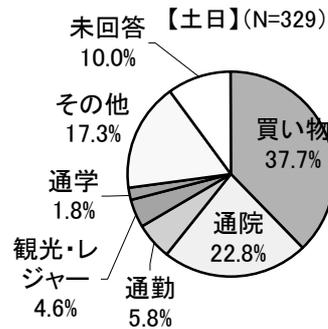
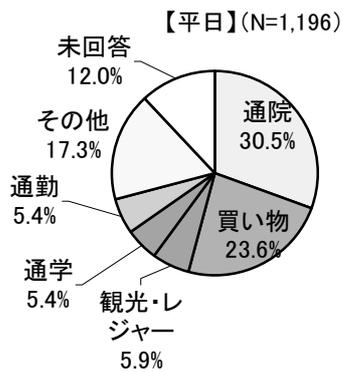
■1日当たり利用者数

平日	119.6 人/日
土日	82.3 人/日
土日/平	68.8 %

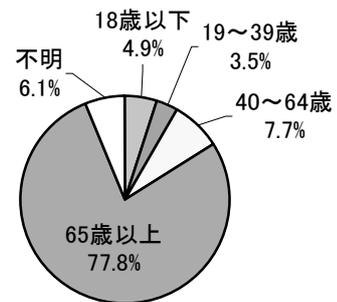
■便別利用者数



■利用目的



■利用者年齢構成 (N=1,525)



■利用状況

- ・通院・買い物を主とする生活路線として機能し、高齢者の利用が約78%を占める。
- ・復便の午前(8時・10時台)に利用が集中し、その他の便の利用者数は少ない。
- ・土日は平日の約69%の利用者数であり、ピーク時間帯の利用者数は平日約20人に対し、15人程となっている。

(3) 北泊線

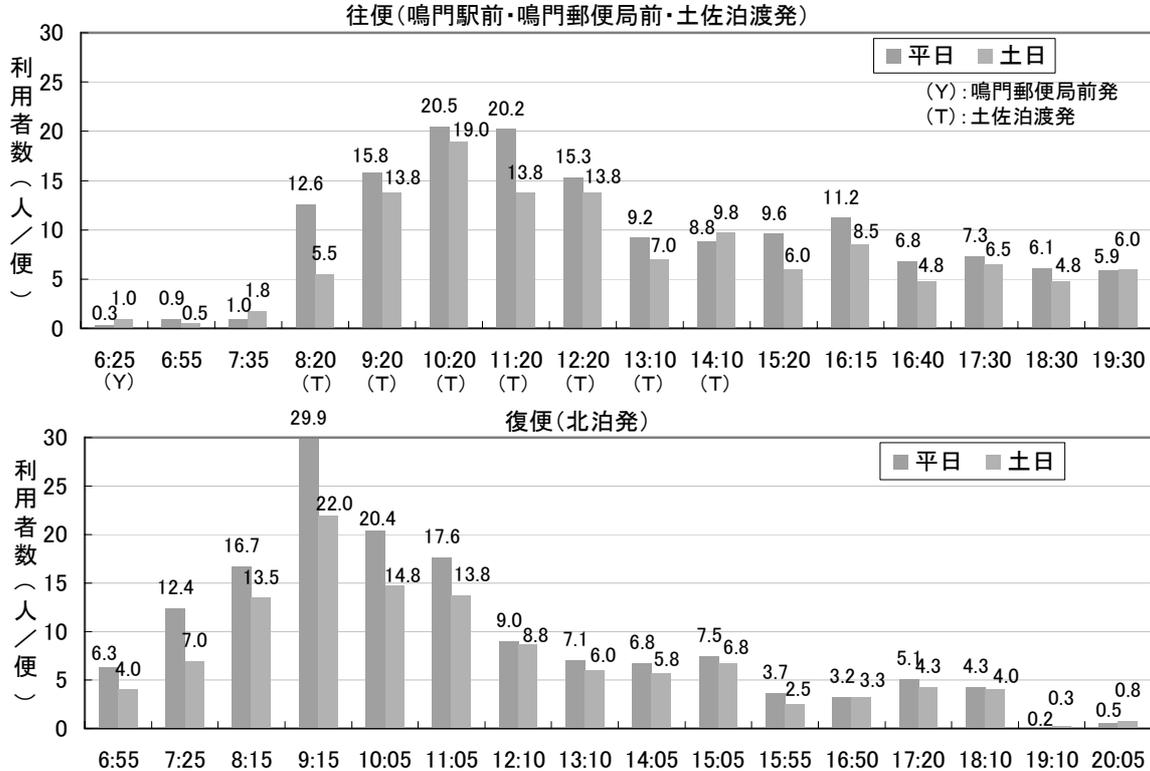
■運行状況

区間	鳴門駅前・鳴門郵便局前・土佐泊渡～北泊	便数	16 往復/日
----	---------------------	----	---------

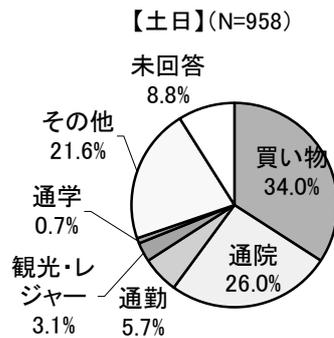
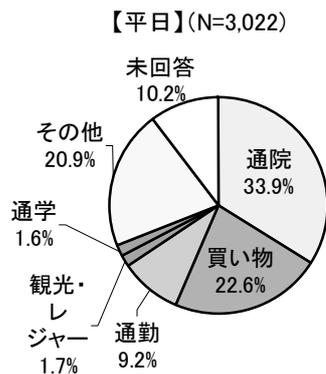
■1日当たり利用者数

平日	302.2 人/日
土日	239.5 人/日
土日/平	79.3 %

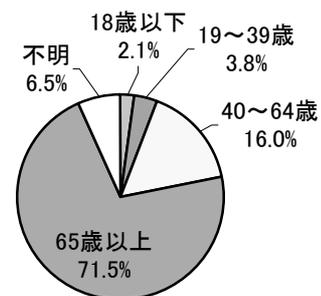
■便別利用者数



■利用目的



■利用者年齢構成(N=3,980)



■利用状況

- ・通院・買い物を主とする生活路線として機能しており、一部、通勤、通学利用を担う。
- ・午前便(8～12時台)に利用が集中し、午後便の利用者数は少ない。
- ・土日は平日の約79%の利用者数となっている。

(4) 鳴門公園線

注) 第2週のみを集計

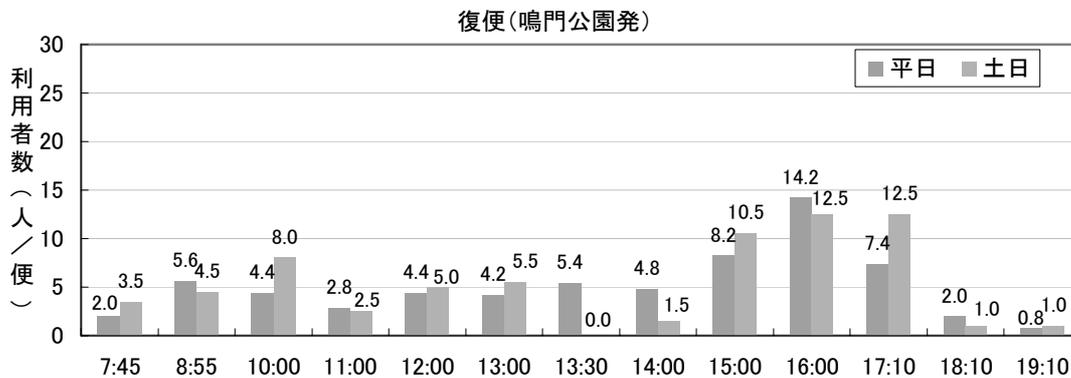
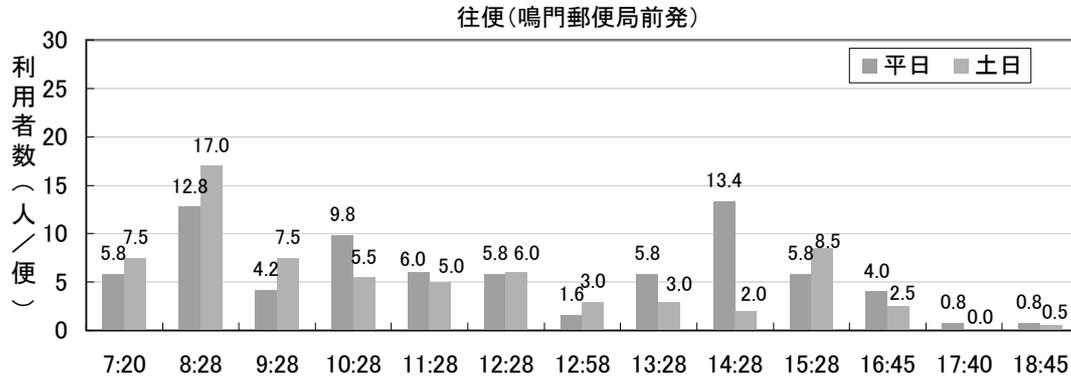
■運行状況

区間	鳴門郵便局前 ～鳴門公園	便数	13 往復/日
----	-----------------	----	---------

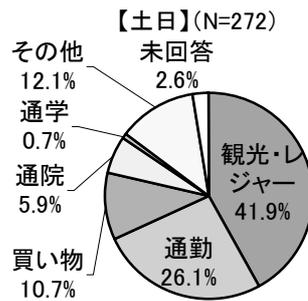
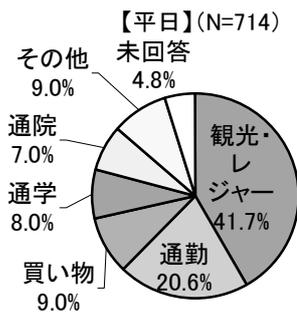
■1日当たり利用者数

平日	142.8 人/日
土日	136.0 人/日
土日/平	95.2 %

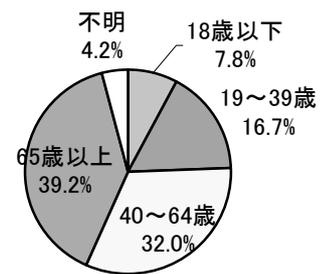
■便別利用者数



■利用目的



■利用者年齢構成(N=986)



■利用状況

- ・観光・レジャーを主とする観光路線として機能し、また、通勤・買い物・通学・通院などの生活路線機能もあわせて担う。
- ・朝便(往便8時台)・午後から夕便(14～16時台)の利用者がやや多くなっており、他時間帯の利用者数は少ない。
- ・土日においても平日の約95%の利用者数がある。

(5) 市内循環線

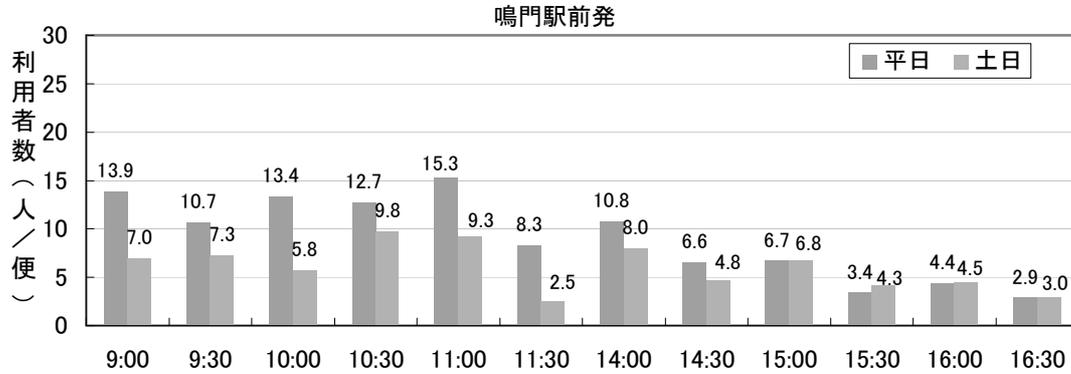
■ 運行状況

区間	鳴門駅前～ 鳴門郵便局前	便数	12 循環/日
----	-----------------	----	---------

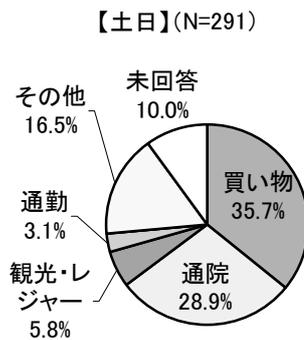
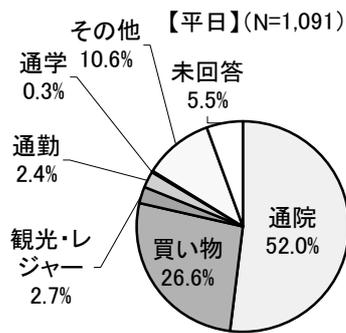
■ 1日当たり利用者数

平日	109.1 人/日
土日	72.8 人/日
土日/平	66.7 %

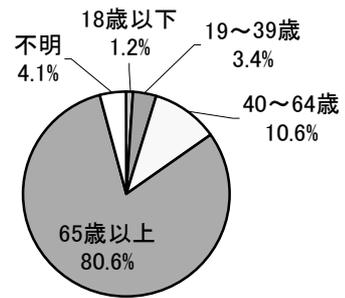
■ 便別利用者数



■ 利用目的



■ 利用者年齢構成 (N=1,382)



■ 利用状況

- ・ 通院・買い物を主とする生活路線として機能し、高齢者の利用が80%を超える。
- ・ 午前便の利用者が比較的に多くなっており、午後便の利用者数は少ない。
- ・ 土日においては平日の約67%の利用者数となっている。

(6) 地域バス里浦栗津運動公園線

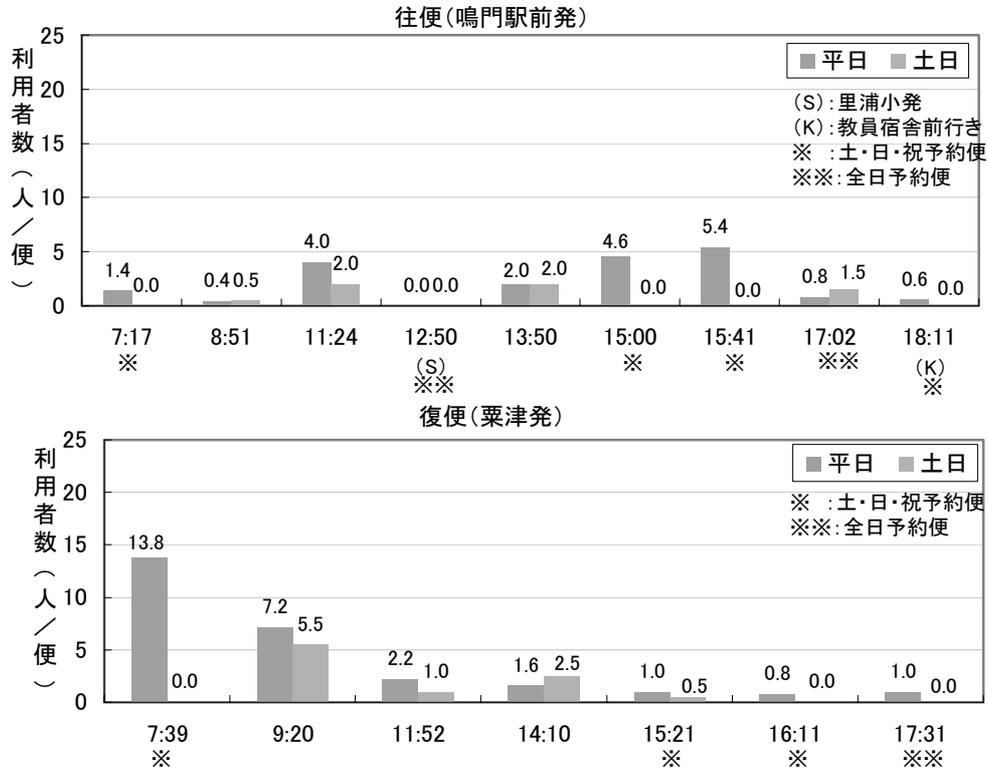
■運行状況

区間	鳴門駅前～栗津	便数	16 便/日
----	---------	----	--------

■1日当たり利用者数

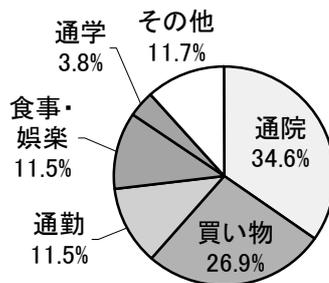
平日	46.8 人/日
土日	15.5 人/日
土日/平	33.1 %

■便別利用者数



注) 地域バス利用実態調査(7月)に基づく

■利用目的



注) バス利用者アンケート・里浦町の集計結果
※回答者15人の全回答24(複数回答あり)を母数とした構成比
(回答者に小学生は含まれていない。)

■利用状況

- ・通学・通院・買い物・通勤を主とする生活路線として機能している。
- ・全利用者の32.5%は里浦小学校の児童が占めており、スクールバス機能を担っている。
- ・平日復便の朝の利用者がやや多くなっているが、他時間帯の利用者数は少ない。
- ・土日においては平日の約33%の利用者数となっている。

(7) 地域バス高島線

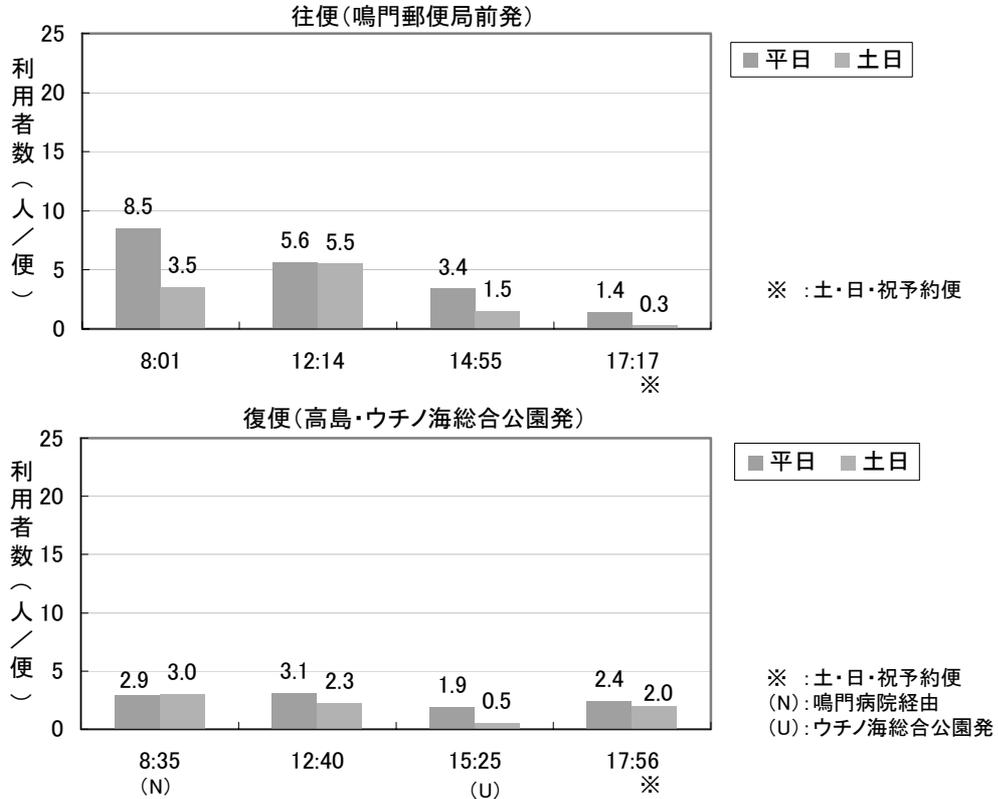
■運行状況

区間	鳴門郵便局前～高島・ウチノ海総合公園	便数	8 便/日
----	--------------------	----	-------

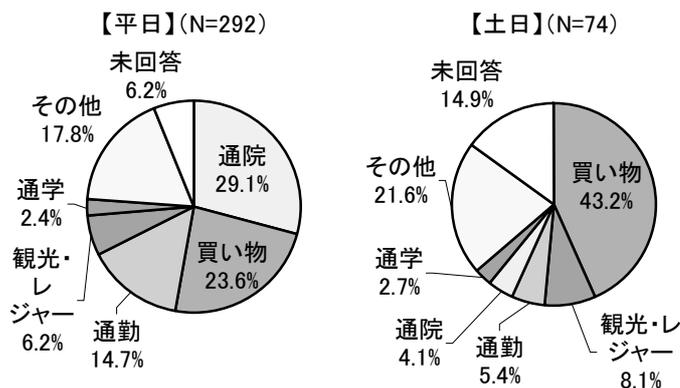
■1日当たり利用者数

平日	29.2 人/日
土日	18.5 人/日
土日/平	63.4 %

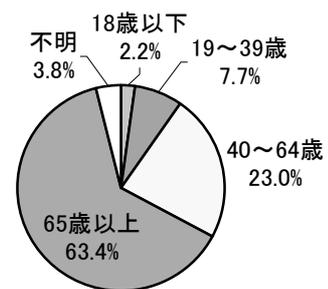
■便別利用者数



■利用目的



■利用者年齢構成(N=366)



■利用状況

- ・平日は通院・買い物・通勤を主とし、土日は買い物を主とする生活路線として機能する。
- ・平日往便の朝の利用者がやや多くなっているが、他時間帯の利用者数は少ない。
- ・土日においては平日の約63%の利用者数となっている。

(8) 徳島バス（鳴門公園行き）

注) 第2週のみを集計

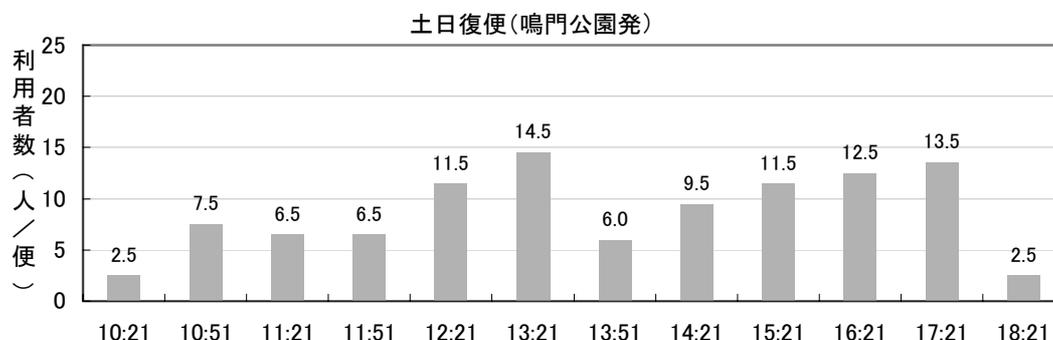
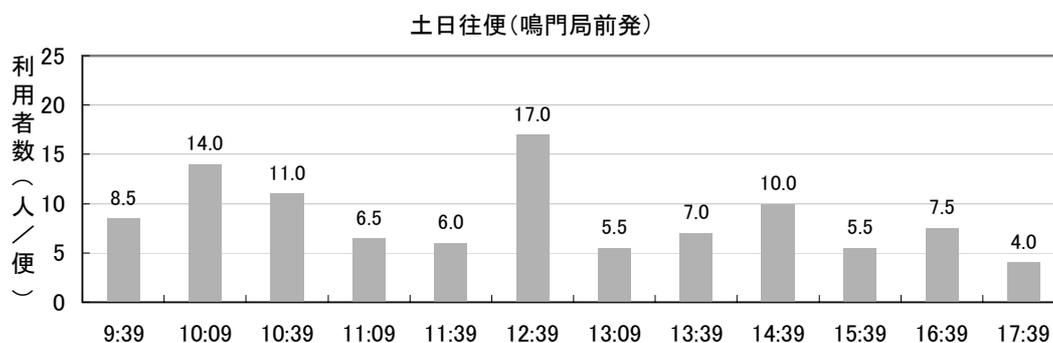
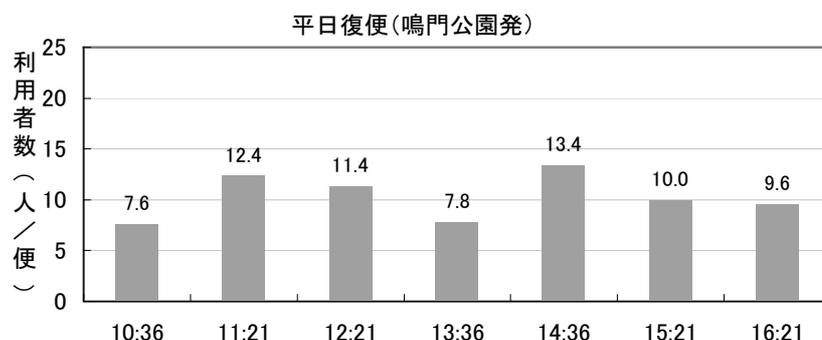
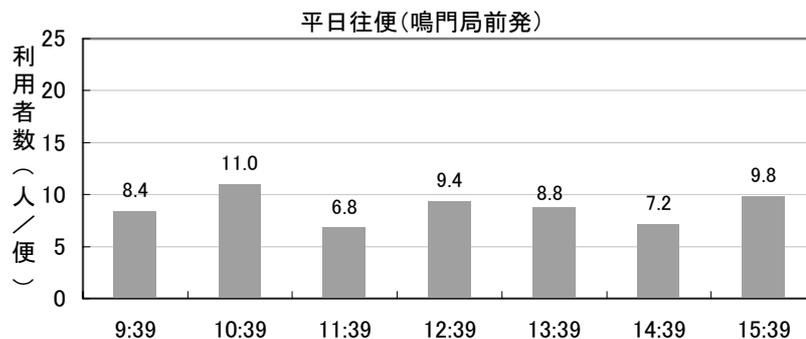
■運行状況

区間	徳島駅前～鳴門公園	便数	平日	7 往復/日
			土日	12 往復/日

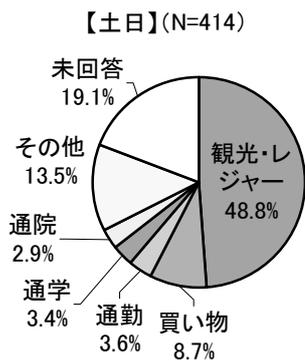
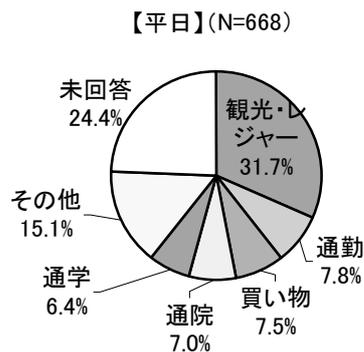
■1日当たり利用者数

平日	133.6 人/日
土日	207.0 人/日
土日/平	154.9 %

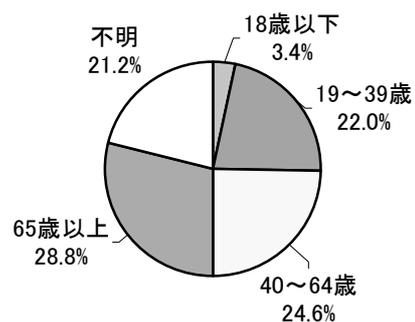
■便別利用者数



■ 利用目的



■ 利用者年齢構成 (N=1,082)



■ 利用状況

- ・ 観光・レジャーを主とする観光路線として機能し、また、通勤・買い物・通院・通学などの生活路線機能もあわせて担う。
- ・ 平日は各便 10 人前後の利用があり、土日では往便の 10 時・12 時台、復便の 13 時・16 時・17 時台の利用者がやや多いが、その他の便の利用者数は少ない。
- ・ 土日においては平日の約 155% の利用者数となっている。

(9) 徳島バス（ウチノ海総合公園行き）

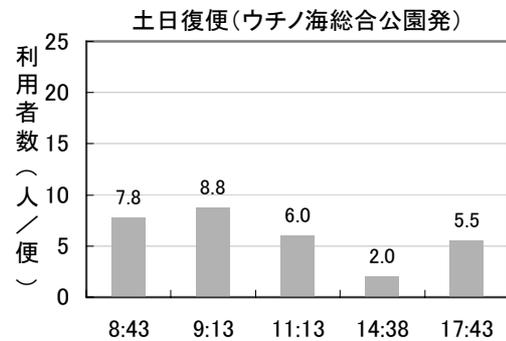
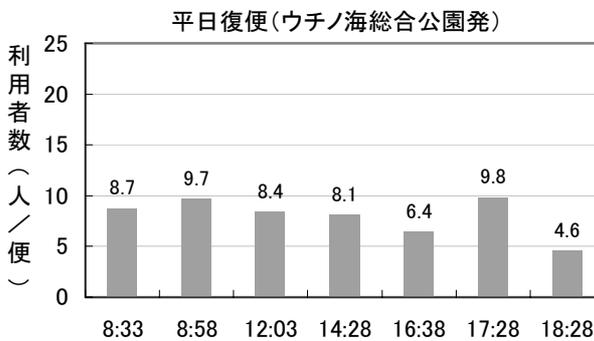
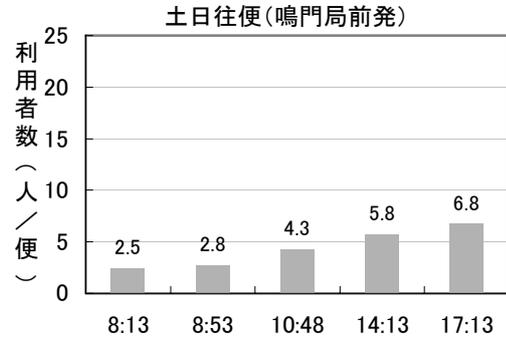
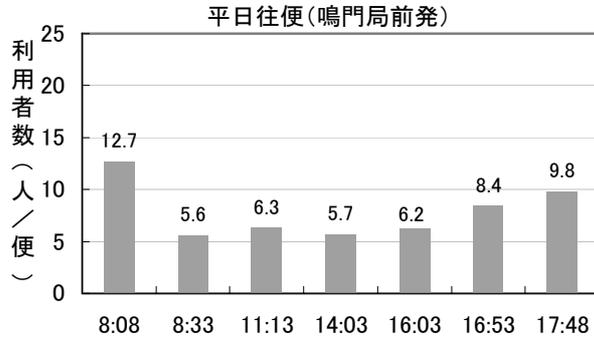
■運行状況

区間	徳島駅前～ ウチノ海総合公園	便数	平日	7 往復/日
			土日	5 往復/日

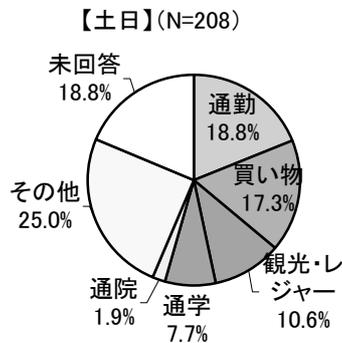
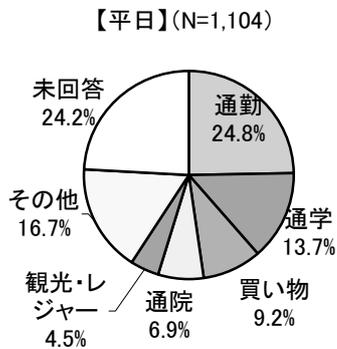
■1日当たり利用者数

平日	110.4 人/日
土日	52.0 人/日
土日/平	47.1 %

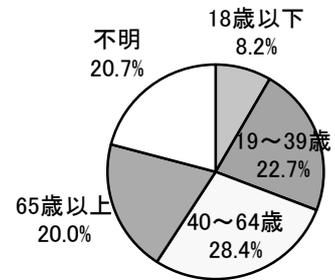
■便別利用者数



■利用目的



■利用者年齢構成(N=1,312)



■利用状況

- ・通勤・買い物・通院を主とする生活路線として機能するほか、教育大学への通学バスとしての機能を担う。
- ・平日の往便については8時台の利用が多い。
- ・平日の復便については利用者の偏りは少ない。
- ・土日においては平日の約47%の利用者数となっている。